



静岡労働局発表  
令和4年4月25日

【担当】 静岡労働局 労働基準部 健康安全課  
課長 野元 紀男  
課長補佐 宮澤 純  
(電話) 054-254-6314

## 令和3年の労働災害発生状況について

### ～ 死亡者数は過去2番目の少なさの一方、死傷者数は増加傾向 ～

静岡労働局(局長 <sup>いしまる</sup>石丸 <sup>てつはる</sup>哲治)では、県内における令和3年の労働災害の発生状況を取りまとめました。その概要は以下のとおりです。

#### ・ 死亡者数：23人（対前年比 -1人）

静岡県において、記録が残る昭和33年以降、令和元年（平成31年）の17人に次ぐ過去2番目の少なさとなった。業種別では、建設業10人、製造業7人の順に多く、両業種で約74%を占める。

#### ・ 死傷者数：4,440人\*（対前年比 +119人）

業種別では、令和2年と同じく製造業、商業、運輸交通業の順に多い。また、事故の型別では、「転倒」が最も多く全体の約24%を占め、墜落・転落（同16%）、動作の反動・無理な動作（同14%）、はさまれ・巻き込まれ（同13%）と続く。

※ 休業4日以上死傷者数。なお、新型コロナウイルス感染症によるものを除く。

静岡労働局では、平成30年度から令和4年度までを期間とする第13次労働災害防止計画を策定し、①死亡災害を5年間で127人以下とすること、②死傷災害を最終年（令和4年）に3,976人とすること等を目指して取り組んでいます。特に②の目標については新型コロナウイルス感染症による影響を除いたとしても達成が困難な状況です（年別の死傷者数については別添1の「2.死傷災害（休業4日以上）」を参照ください）。

このような状況を踏まえ、当局では死傷災害の増加に歯止めをかけるべく、

- 第3次産業（小売業及び介護施設）の行動災害（転倒、腰痛等）防止対策として、リーディングカンパニーとなりうる企業や関係団体を構成員とする「+Safe協議会」を新たに設置し、啓発資料の作成や好事例の水平展開などを実施（別添3参照）
- 転倒災害防止を図るため、引き続き当局独自の取組である「静岡労働局ぬかづけ運動」の実施（別添4参照）。
- 各労働基準監督署における事業場に対する指導の強化といった取組を推進することとしています。

## 令和3年労働災害発生状況の概要

### ○業種別

- |   |               |                  |
|---|---------------|------------------|
| 1 | 死亡災害（計23人）    |                  |
|   | ・建設業          | 10人（前年比 4人増）     |
|   | ・製造業          | 7人（同 1人増）        |
|   | ほか            |                  |
| 2 | 死傷災害（計4,440人） |                  |
|   | ・製造業          | 1,353人（前年比103人増） |
|   | ・商業           | 658人（同 56人増）     |
|   | ・運輸交通業        | 541人（同 42人減）     |
|   | ・保健衛生業        | 442人（同 18人増）     |
|   | ほか            | 1,446人           |

※新型コロナウイルス感染症によるものを含んだ場合

- |  |               |                  |
|--|---------------|------------------|
|  | 死傷災害（計4,699人） |                  |
|  | ・製造業          | 1,383人（前年比133人増） |
|  | ・商業           | 690人（同 88人増）     |
|  | ・運輸交通業        | 543人（同 40人減）     |
|  | ・保健衛生業        | 600人（同 176人増）    |
|  | ほか            | 1,483人           |

### ○事故の型別

- |   |                |                 |
|---|----------------|-----------------|
| 1 | 死亡災害           |                 |
|   | ・「はさまれ、巻き込まれ」  | 7人（同 3人増）       |
|   | ・「墜落、転落」       | 6人（同 5人増）       |
|   | ほか             |                 |
| 2 | 死傷災害           |                 |
|   | ・「転倒」          | 1,065人（前年比35人増） |
|   | ・「墜落・転落」       | 714人（同 24人増）    |
|   | ・「動作の反動・無理な動作」 | 630人（同 47人増）    |
|   | ・「はさまれ・巻き込まれ」  | 593人（同 5人増）     |
|   | ほか             |                 |